

主催：東京都生協連



『2030SDGsカードゲーム』 体験会報告

日程：2017年12月22日（金）15：00～17：00

会場：東京都生協連会館 3階会議室 参加者：33名

参加生協：コープみらい、パルシステム東京、東都生協、東京南部生協、千葉県連、ユーコープ、日本生協連、中央地連、東京都生協連

2030年のわたしたちの世界がどうなっているのかをカードゲームでシミュレーションすることで、SDGsとはどういうものかを楽しく学びました。また、SDGsの17のゴール、169のターゲットが開発途上国だけの問題ではなく先進国とも深く関わっていることや、1個1個のターゲットを個別にクリアするのではなく、地球全体を意識して、ワンパッケージで取り組まなければならないSDGsの本質を理解しあうことができました。

SDGsの本質を理解し、SDGsを身近に感じるワークショップ

■レクチャーとファシリテーション

稲村 健夫さん（イマココラボ 代表理事） 村中 剛志さん（イマココラボ Co-Founder）

ゲームを始める前に、自分自身がどれくらいSDGsを理解しているかを手の高さで表現して自己確認したあとで、お二人の講師から「SDGsとは何か」「なぜ世界がSDGsに取り組もうとしているのか」をお話いただき、その後、ゲームの進め方について説明がありました。



稲村健夫さん

村中剛志さん

■ 不安と期待の入り混じる中、 3人を1チームとし10チームで9分の前半戦スタート！



プレイヤーはプロジェクトカードに書かれた条件をクリアしながら事業を実施し、目標カードの達成を目指します。上記カードとともに重要なのが「世界の状況メーター」です。経済、環境、社会の3軸で表現されており、プロジェクトを実施するたびに变化する世界の状況が示されます。世界の状況メーターは「お金」「時間」とともに、プロジェクト実施の条件にもなっています。

「カードを売ったり買ったり、交換してもいいですよ。現実世界と同じように行動してみてください。」と説明がありました。基本的なルールを除けば、あとは「全部おまかせ」なのがこのカードゲームの特徴です。

9分の前半開始とともに、ゲームマスターのもとへプロジェクト実施にプレイヤーが殺到、世界がどんどん変化していきました。世界の状況メーターの経済は勢いよく伸びましたが、環境、社会は整わない状況で前半戦終了。ファウンダーの村中さんより「戦後の経済成長まったただ中の日本に似ていますね。」とのコメントの後、現在の世界状況について解説とレクチャーがありました。



■ 16分の後半戦!



世界状況を全員で確認したあとの後半戦16分は、参加者の行動はがらりと変化しました。

チームのテーブル上のカードを見るだけでなく、他のチームがどんなプロジェクトを実施しようとしているのか気にしたり、協働でひとつのプロジェクトを行わないか持ちかけたりと活発に会場内を移動します。

「原発を止めましょうよ! お金はうちが出します!!」と具体的に呼びかけも行われていました。



■ ゲーム終了 感想交流

後半戦で2030年の世界に到達した時、経済はさらに伸びていましたが、社会はほぼ安定していました。しかし、環境は前半より少し良くなっていたけど目標には届いていないという結果を受け、自分たちの行動で世界はどう変化したのか、変化させたくても変えられなかったのはなぜかをチームで振り返りました。

■ 参加者の声

・前半と後半で自分の視点が変わったことに驚きました。前半でミッションをクリアしたことにより、心に余裕ができて周りを見ることができるようになったのだと思います。本当に楽しく、でも奥深く学べた2時間でした。若い職員さんや学生にも体験してほしいと思いました。



・ゲーム達成に集中していたが、世界の状況メーターの見える化でバランスを考えるようになった。自分たちだけでなく、他のチームとシェアすることで良い方向に向かえる。つながりの大切さを改めて感じた。

・よく考えられたゲームで楽しみながら学び、多くのことに気づかされました。ゲーム終了後のレクチャーが心に残り、現実の世界のあり方を考えさせられました。生協陣営全体で取り組めたらと思います。

・頭でっかちに考えていたSDGsを、ゲームで体験することで目的や達成目標がしっかり自分の中に落ちました。組合員活動の中で伝えていきたいと思います。

■ 振り返り

「世界はつながっている」+「私も起点」

「風が吹けば桶屋が儲かる」ということわざがあるように、何かが起きると連動して世の中は動いています。今の世界で起きていることは「スナック菓子で地球温暖化」「安い家電が児童労働」「貧困と教育がテロ」などがあると講師からお話がありました。それは誰かのせいではなく、わたしもその起点と考えて、システム思考でSDGsに取り組んでいくことが大切だと学べた体験会となりました。